

留学で得たこと

湧別中学校2年 久保 さやか

私がニュージーランドに行って最初に驚いたことは季節の違いです。事前に向こうは夏の終わりぐらいだと聞いていましたが、実際に行ってみるととても暑かったです。ニュージーランドの人たちは半袖や短パンで過ごしていたり、サングラスをかけていたり、とても不思議な感じでした。

ホストファミリーの人は私が想像していたよりずっと明るく優しい人で、今回の研修をとても楽しく過ごす事ができました。最初に会ったときは英語をしっかりと聞き取れるか不安でしたが、ホストファミリーの人が私にわかるように簡単な単語で話してくれたので会話がとても楽しく思えるようになりました。休日の日にもホストファミリー全員とお出かけをしたり、学校が終わって家に帰ったあとには、家にいる犬やねこ、羊、にわたりの紹介などもしてくれて、とても素晴らしいホストファミリーでした。

私が日本と全然違うと思ったことは2つあります。まず1つ目は学校生活です。ニュージーランドの学校では、朝の「モーニングティータイム」という時間におやつを食べます。この時間は学校だけでなく、会社などニュージーランド全体でもやっているそうです。さらにニュージーランドの学生はアイポッドを学校に持っていったり、お金を持って行って学校にある売店で買い物をしたりと、とても自由でうらやましかったです。

2つ目は日常生活です。「外国では家の中で靴を脱がない」と聞いたことはありましたが、実際に靴を脱がずに家に入るのはかなり抵抗がありました。食事も日本と違って、朝ごはんは量がとても少ないとか、夕食のあとには甘いデザートやお菓子を食べるなど、日本と違いすぎて本当に驚きました。

私は今回の研修を終えて、以前の自分と少し変わったと思います。以前は少し消極的な面もありましたが、向こうの人たちとの会話やコミュニケーションを通じて少しは積極的になることができたと思います。そして、海外に行くことによりその国の良さや日本との違いを知り、改めて日本の良さを知る。他にも研修中は色々な人に助けってもらったので、感謝の気持ちをきちんと伝える。など、とても大切なことをこの研修で学ぶことが出来ました。私は、今回学んだことをこれからどんどん生かしていきたいと思いました。